

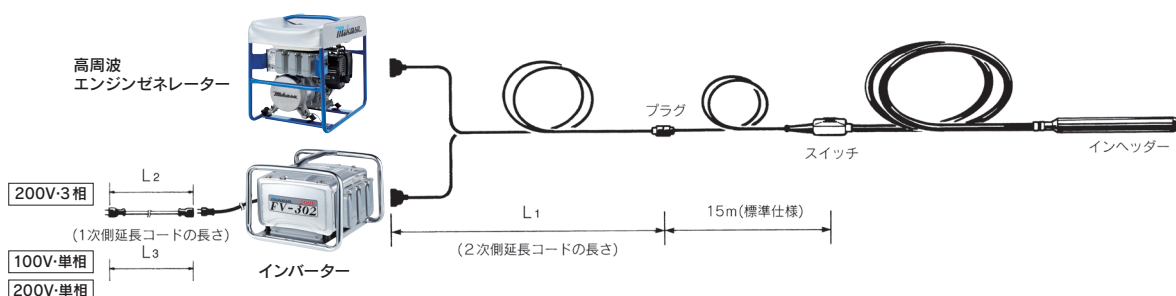
高周波バイブレーターのご活用ガイド

高周波インバーター、高周波エンジンゼネレーター1台で利用できるバイブレーターの数

型 式	インヘッダー(FX / FXS / FXB)				型枠取付型(FJ)			自振モーター(FJ / FJH)			
	30E (RE)	40G (RG)	50G (RG)	60E (RE)	50	80	150A	FJ300S	FJH550	FJH750	FJ750A
FU-163	4	3	2	1	9	8	4	2	1	—	—
FV-302	9	6	3	2	16	15	7	4	2	1	1
FV-600	18	12	7	4	36	32	17	9	5	4	4
FG-210H	6	4	2	1	11	10	5	2	1	1	1
FG-310H	9	6	3	2	18	16	8	4	2	2	2

※表中の数値は、バイブレーターが同時に連続負荷状態で使用された場合を想定した台数です。

キャブタイヤコードの選び方



延長コードの長さの求め方

● 2次側の延長コード(48V3相電源)

$$L_1 = \frac{100C}{A}$$

L₁: 延長コードの長さ(m)
C: キャブタイヤコード断面積(mm²)
A: バイブレーターの定格電流(A)

コード太さ (mm ²)	コードの最大使用長さ L ₁ (m)			
	FX-30E (RE)	FX-40G (RG)	FX-50G (RG)	FX-60E (RE)
2.0	50	30	20	—
3.5	80	50	30	—
5.5	130	80	50	20
8	200	120	80	35
14	350	220	140	70

※上記数値は一台あたりの概算です。詳細な数値は、延長コードの長さの求め方を参照してください。

※ただし、複数使用の場合Aは、バイブレーターの定格電流(A)を合算した電流値になります。合算電流は、右下のコードの許容電流値の範囲内に収めてください。

● 1次側(電源側)の延長コード

L₂ / L₃: 延長コードの長さ(m)
C: キャブタイヤコード断面積(mm²)
A: 原動機の定格電流(A)

【200V・3相の場合】

$$L_2 = \frac{200C}{A}$$

【100V / 200V 単相の場合】

$$L_3 = \frac{140C}{A}$$

(注) 電動ハンドカッターの場合は $L_4 = \frac{100C}{A}$

(例)

インヘッダーの型式	延長コードの長さ	キャブタイヤコードの太さ
FX-50G (RG)	50	5.5mm ²

延長コードの太さは接続する機器の定格電流より大きい許容電流のコードを使用してください。

コードの太さ	一般的なコードの許容電流
1.25mm ²	12A
2.0mm ²	17A
3.5mm ²	23A
5.5mm ²	30A
8.0mm ²	40A

※コードの許容電流はコードにより異なります。ご使用の際はコードの許容電流をご確認ください。